

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 12 月 15 日(2023.12.15)

【公開番号】特開 2023-126547(P2023-126547A)
【公開日】令和 5 年 9 月 7 日(2023.9.7)
【年通号数】公開公報(特許)2023-169
【出願番号】特願 2023-117100(P2023-117100)
【国際特許分類】

H 0 1 S 5/02257(2021.01)

10

H 0 1 S 5/0239(2021.01)

H 0 1 S 5/024(2006.01)

【F I】

H 0 1 S 5/02257

H 0 1 S 5/0239

H 0 1 S 5/024

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 12 月 6 日(2023.12.6)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

配線を有する光学部材の製造方法であって、

変換部材と保持部材とが一体に形成された焼結体を準備する工程と、

前記焼結体の一部を除去する工程と、

前記焼結体を熱処理する工程と、を有する光学部材の製造方法。

30

【請求項 2】

前記変換部材は、蛍光体を含有するセラミックスからなる請求項 1 に記載の光学部材の製造方法。

【請求項 3】

前記熱処理する工程は、大気中で 300 以上で行う請求項 1 または請求項 2 に記載の光学部材の製造方法。

【請求項 4】

前記熱処理する工程の後に、

前記変換部材の第 1 面及び前記保持部材の第 2 面を覆うように透光性膜を形成する工程と、

40

前記透光性膜に配線を形成する工程と、を有する請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載の光学部材の製造方法。

【請求項 5】

前記透光性膜が形成された面を覆うように、かつ、前記配線を覆うように、保護膜または絶縁膜を形成する工程を有する請求項 4 に記載の光学部材の製造方法。